

平成二十一年六月十二日受領  
答弁第五〇二号

内閣衆質一七一第五〇二号

平成二十一年六月十二日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出外務省におけるタクシー券の使用状況等に関する再質問に対し、別紙答弁書を  
送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出外務省におけるタクシー券の使用状況等に関する再質問に対する答弁書

一について

お尋ねの使用状況について、三年間のタクシー券による支払総額は、約六億六千六百万円である。

二について

先の答弁書（平成二十一年六月二日内閣衆質一七一第四四八号）一についてで述べたとおりである。

三について

御指摘の答弁は、これまでに実施した調査の結果等を踏まえたものである。

四について

外務省としてお尋ねのような事実があるとは承知していない。

五について

タクシー代に係る予算額は、平成十七年度は二億三千六百八十一万千円、平成十八年度は二億三千六百八十一万千円、平成十九年度は一億九千五百五十六万円、平成二十年度は二億四千三十七万三千円及び平成二十一年度は二億千五百十三万四千円である。